

◎千九百六十八年の国際砂糖協定

(略称) 一九六八年の砂糖協定

昭和四十三年十月二十四日 ジュネーヴで作成
 昭和四十四年六月十七日 効力発生
 昭和四十三年十二月二十日 署名の閣議決定
 昭和四十三年十二月二十三日 署名
 昭和四十四年六月六日 国会承認
 昭和四十四年六月十三日 受諾の閣議決定
 昭和四十四年六月十七日 受諾書寄託
 昭和四十四年六月十七日 わが国について効力発生
 昭和四十四年六月三十日 公布及び告示
 (条約第四号)

目次

ページ

第一章 目的	一三五
第二章 定義	一三五
第二章 定義	一三六
第三章 国際砂糖機関並びにその加盟国及び運用	一四〇
一九六八年の砂糖協定	一二九

第三条	国際砂糖機関の設立、本部及び構成	一四〇
第四条	機関の加盟国	一四〇
第五条	国際砂糖理事会の構成	一四一
第六条	理事会の権限及び任務	一四一
第七条	理事会の議長及び副議長	一四二
第八条	理事会の会議	一四三
第九条	票数	一四三
第十条	理事会の投票手続	一四四
第十一条	理事会の決定	一四五
第十二条	他の機関との協力	一四五
第十三条	オブザーバーの参加	一四五
第十四条	執行委員会の構成	一四六
第十五条	執行委員会の構成国の選挙	一四六
第十六条	執行委員会への理事会の権限の委任	一四八
第十七条	執行委員会の投票手続及び決定	一四八
第十八条	理事会及び執行委員会の定足数	一四九
第十九条	事務局長及び職員	一五〇
第四章	特権及び免除	一五一
第二十条	特権及び免除	一五一
第五章	会計	一五二

第二十一条	會計……………	一五二
第二十二条	運営予算の決定及び分担金の額の決定……………	一五二
第二十三条	分担金の支払……………	一五三
第二十四条	会計の検査及び公表……………	一五四
第六章	加盟国による一般的約束……………	一五四
第二十五条	加盟国による約束……………	一五四
第二十六条	輸出及び輸入の確認……………	一五五
第二十七条	労働基準……………	一五五
第七章	加盟輸入国その他砂糖を輸入する加盟国の特別の義務……………	一五五
第二十八条	非加盟国の輸出の影響に対する加盟輸出国の保護……………	一五五
第二十九条	価格を擁護するための輸入国の協力……………	一五七
第八章	加盟輸出国の特別の義務……………	一五八
第三十条	供給に関する保証及び約束……………	一五八
第三十一条	非加盟国に対する販売条件……………	一六三
第三十二条	輸出割当てに関する約束……………	一六四
第九章	価格……………	一六五
第三十三条	基準……………	一六五
第十章	特別取極……………	一六六
第三十四条	特別取極……………	一六六
第三十五条	千九百五十一年の英連邦砂糖協定に基づく輸出……………	一六八

第三十六条	社会主義諸国へのキューバの輸出.....	一六九
第三十七条	アフリカ・マダガスカル砂糖協定に基づく輸出.....	一六九
第三十八条	アメリカ合衆国への輸出.....	一七〇
第三十九条	ソヴィエト社会主義共和国連邦の地位及びその輸出.....	一七〇
第十一章	輸出規制.....	一七一
第四十条	基準輸出トン数.....	一七一
第四十一条	純輸出権利数量の限度.....	一七五
第四十二条	その他の許容される純輸出量.....	一七五
第四十三条	砂糖の贈与.....	一七五
第四十四条	救済予備枠.....	一七八
第四十五条	最初の輸出割当ての決定.....	一七八
第四十六条	輸出割当不使用分の通告及びこれに対する措置.....	一七九
第四十七条	輸出割当不使用分及びその再配分.....	一八〇
第四十八条	輸出割当ての水準の設定及び調整.....	一八二
第四十九条	最初の輸出割当ての配分及び各加盟輸出国に対する輸出割当ての水準の調整の適用.....	一八五
第十二章	支持措置及び市場への進出機会.....	一八六
第五十条	支持措置.....	一八六
第五十一条	先進加盟輸入国の特別の約束.....	一八七
第十三章	在庫量.....	一八七

第五十二条	最大在庫量	一八八
第五十三条	最小在庫量	一八八
第十四章	年次検討及び消費促進措置	一八九
第五十四条	年次検討	一九〇
第五十五条	消費促進措置	一九〇
第十五章	例外的事態における義務の免除	一九一
第五十六条	義務の免除	一九一
第十六章	紛争及び苦情	一九二
第五十七条	紛争	一九二
第五十八条	加盟国による苦情及び義務の不履行に関する理事会の行動	一九三
第十七章	最終規定	一九四
第五十九条	署名	一九四
第六十条	批准	一九四
第六十一条	政府の通告	一九五
第六十二条	暫定的に協定を適用する旨の明示	一九五
第六十三条	効力発生	一九六
第六十四条	加入	一九七
第六十五条	留保	一九八
第六十六条	適用地域	一九九
第六十七条	自発的脱退	二〇〇

第六十八条	除名	二〇一
第六十九条	脱退する加盟国又は除名される加盟国の会計上の決済	二〇一
第七十条	有効期間及び検討	二〇二
第七十一条	改正	二〇二
第七十二条	国際連合事務総長の通告	二〇三
末 文		二〇四
附属書 A	第五十一条の規定に基づく先進加盟輸入国の特別の約束	二〇五
附属書 B	第六十三条の規定のための票の配分	二〇六

千九百六十八年の国際砂糖協定

第一章 目的

第一条 目的

この国際砂糖協定（以下「協定」という。）の目的は、国際連合貿易開発会議の第一回会期の最終議定書に含まれる勧告を考慮して、次のとおりとする。

- (a) 特に、開発途上にある輸出国の輸出による収入を増加するため、砂糖の国際貿易の水準を引き上げること。
- (b) 砂糖の安定した価格であつて生産者に対し妥当な収益をもたらすが先進国において生産の一層の拡大を促進することとはならないものを維持すること。
- (c) 輸入国の需要を満たすために十分な数量の砂糖を公正かつ妥当な価格で供給すること。
- (d) 砂糖の消費を増大させること。特に、一人当たりの砂糖の消費量の少ない国における消費を奨励するための措置を促進すること。
- (e) 世界の砂糖の生産と消費とを一層均衡させること。
- (f) 砂糖の取引に関する諸政策の調整及び市場の組織化を容易にすること。
- (g) 開発途上にある国の砂糖のため、先進国の市場への適当な参加及び進出機会の拡大を図ること。
- (h) すべての砂糖代替品（サイクラメイトその他の人工甘味料を含む。）の使用の発展状況を綿密に観察すること。

CHAPTER I - OBJECTIVES

Article I

Objective

The objectives of this International Sugar Agreement (hereinafter referred to as the Agreement) shall take into account the recommendations contained in the Final Act of the First Session of the United Nations Conference on Trade and Development (hereinafter referred to as UNCTAD) and are:

- (a) to raise the level of international trade in sugar, particularly in order to increase the export earnings of developing exporting countries;
- (b) to maintain a stable price for sugar which will be reasonably remunerative to producers, but which will not encourage further expansion of production in developed countries;
- (c) to provide adequate supplies of sugar to meet the requirements of importing countries at fair and reasonable prices;
- (d) to increase sugar consumption and in particular to provide incentives to encourage consumption in countries where consumption per capita is low;
- (e) to bring world production and consumption of sugar into closer balance;
- (f) to facilitate the co-ordination of sugar marketing policies and the organization of the market;
- (g) to provide for adequate participation in, and growing access by, the markets of the developed countries for sugar from the developing countries;
- (h) to observe closely developments in the use of any form of substitutes for sugar, including cyclamates and other artificial sweeteners; and

- (i) 砂糖問題に関して国際協力を促進すること。

第二章 定義

第二条 定義

協定の適用上、

- (1) 「機関」とは、第三条の規定によつて設立される国際糖機関をいう。
- (2) 「理事会」とは、第三条の規定によつて設置される国際砂糖理事会をいう。
- (3) 「加盟国」とは、締約国又は第六十六条(3)の規定に基づいて通告が行なわれた領域若しくは領域の集団をいう。
- (4) 「開発途上にある加盟国」とは、ラテン・アメリカ、アフリカ(南アフリカ共和国を除く)、アジア(日本国を除く)及び大洋州(オーストラリア及びニュージーランドを除く)にある加盟国をいい、ギリシャ、ホルトガル、スペイン、トルコ及びユーゴスラヴィアを含む。
- (5) 「先進加盟国」とは、開発途上にある加盟国以外の加盟国をいう。
- (6) 「加盟輸出国」とは、砂糖の純輸出国である加盟国をいう。
- (7) 「加盟輸入国」とは、砂糖の純輸入国である加盟国をいう。
- (8) 「砂糖を輸入する加盟国」とは、砂糖の純輸入国であるか純輸出国であるかを問わず、砂糖を輸入する加盟国をいう。

- (1) to further international co-operation in sugar questions.

CHAPTER II - DEFINITIONS

Article 2

Definitions

For the purpose of this Agreement:

- (1) "Organisation" means the International Sugar Organisation established by Article 3;
- (2) "Council" means the International Sugar Council established by Article 3;
- (3) "Member" means a Contracting Party to the Agreement or a territory or group of territories in respect of which a notification has been made under paragraph (2) of Article 66;
- (4) "Developing Member" means any Member in Latin America, in Africa excepting South Africa, in Asia excepting Japan and in Oceania excepting Australia and New Zealand, and includes Greece, Portugal, Spain, Turkey and Yugoslavia;
- (5) "Developed Member" means any Member other than a developing Member;
- (6) "Exporting Member" means a Member which is a net exporter of sugar;
- (7) "Importing Member" means a Member which is a net importer of sugar;
- (8) "Member which imports sugar" means any Member which imports sugar whether it is a net importer or a net exporter of sugar;

5。

(9) 「特別多数票」とは、出席しかつ投票する加盟輸出国が投ずる票の三分の二以上の多数及び出席しかつ投票する加盟輸入国が投ずる票の三分の二以上の多数（加盟輸出国及び加盟輸入国の区分ごとにそれぞれ別個に計算する。）にあたる数の票をいう。

(10) 「区分ごとの三分の二以上の多数」とは、加盟輸出国の過半数で加盟輸出国の総票数の三分の二以上の多数の票を行使するもの及び加盟輸入国の過半数で加盟輸入国の総票数の三分の二以上の多数の票を行使するもの（加盟輸出国及び加盟輸入国の区分ごとにそれぞれ別個に計算する。）にあたる多数をいう。

(11) 「区分ごとの単純過半数票」とは、出席しかつ投票する加盟輸出国の過半数が投ずる票の過半数及び出席しかつ投票する加盟輸入国の過半数が投ずる票の過半数（加盟輸出国及び加盟輸入国の区分ごとにそれぞれ別個に計算する。）にあたる数の票をいう。

(12) 「会計年度」とは、割当年度をいう。

(13) 「割当年度」とは、一月一日から十二月三十一日までの期間をいう。

(14) 「トン」とは、メートル・トン、すなわち千キログラムをいい、「ポンド」とは、常衡ポンドをいう。協定に規定する砂糖の数量とは、粗糖に換算した砂糖の正味の重量である。（粗糖に換算した砂糖の重量とは、その砂糖を偏光計によつて糖度九十六度と検定される粗糖に換算した場合におけるその重量をいう。）

(9) "special vote" means a two-thirds majority of the votes cast by exporting Members present and voting and a two-thirds majority of the votes cast by importing Members present and voting, counted separately;

(10) "distributed two-thirds majority" means a majority of the Members representing two thirds of the total votes of the exporting Members and a majority of the Members representing two thirds of the total votes of the importing Members, counted separately;

(11) "distributed simple majority vote" means a majority of the votes cast by a majority of exporting Members present and voting and a majority of the votes cast by a majority of importing Members present and voting, counted separately;

(12) "financial year" means the quota year;

(13) "quota year" means the period from 1 January to 31 December, inclusive;

(14) "ton" means a metric ton, i.e. 1,000 kilograms and "pound" means a pound avoirdupois. Amounts of sugar specified in the Agreement are in terms of raw value net weight (the raw value of any amount of sugar means the equivalent in terms of raw sugar testing, 96 degrees by the polariscope);

(15) 「砂糖」とは、さとうきび又はてん菜から得た砂糖で周知の商品形態をもつもの（食用糖みつ、加工糖みつ、糖水その他の液状砂糖で人間の消費に充てられるものを含む。）をいう。ただし、

(a) 前記の「砂糖」には、廃糖みつ及び原始的方法で製造される低質の含みつ糖を含まず、また、附属書Aを適用する場合を除くほか、人間の食品としての消費以外の用途に充てられる砂糖を含まない。理事会は、砂糖が人間の食品としての消費以外の用途に充てられると認定するための条件を決定することができる。

(b) 砂糖混合物の使用の増大が協定の目的にとつて脅威となると理事会が認定した場合には、これらの砂糖混合物の含有する糖分は、砂糖とみなすものとし、これらの砂糖混合物の輸出が協定の効力発生の日前の輸出をこえて増大したときに、その増大分の砂糖混合物が含有する糖分は、当該加盟輸出国の輸出割当使用分に算入する。

(16) 「自由市場」とは、世界市場の純輸入量の合計から、第三十五条から第三十八条まで及び第三十九条(3)の規定の適用を受ける輸入を除外したものの市場をいう。

(17) 「純輸入量」とは、砂糖の総輸入量から砂糖の総輸出量を差し引いた数量をいう。

(18) 「純輸出量」とは、砂糖の総輸出量（国内の港において船用食料品として積み込まれた砂糖の数量を除く。）から砂糖の総輸入量を差し引いた数量をいう。

(19) 「基準輸出トン数」とは、第四十条に定める数量をいう。

(15) "sugar" means sugar in any of its recognized commercial forms derived from sugar cane or sugar beet, including edible and heavy molasses, syrups and any other form of liquid sugar used for human consumption; but

(a) "sugar" as defined above shall not include final molasses or low grade types of non-centrifugal sugar produced by primitive methods or, except in Annex A, sugar destined for uses other than human consumption as food. The Council may determine the conditions under which sugar shall be considered to be confined for uses other than human consumption as food;

(b) If the Council resolves that the increased use of sugar mixtures becomes a threat to the objectives of the Agreement, these mixtures shall be deemed to be sugar in respect of their sugar content. The increase in the quantity of such mixtures exported over the quantity exported before the entry into force of the Agreement shall, in respect of its sugar content, be charged to the export quota of the exporting Member concerned;

(16) "free market" means the total of net imports of the world market, except those covered under Articles 35 to 38 inclusive, and under paragraph (3) of Article 39;

(17) "net imports" means total imports of sugar after deducting total exports of sugar; for ships arriving at domestic ports after deducting total imports of sugar;

(19) "basic export tonnage" means the quantity specified in Article 40;

(20) 「最初の輸出割当て」とは、第四十五条(1)又は第四十八条(2)(a)の規定に基づいて加盟輸出国に割り当てられる数量をいう。

(21) 「実際の輸出割当て」とは、この文言が用いられている条項に規定する時点までに第十一章の規定に基づく調整によつて最初の輸出割当てを修正したものをいう。

(22) 「基準輸出権利数量」とは、第五十二条(1)(b)の規定の適用上、各加盟輸出国につき、第四十条の規定に基づくその基準輸出トン数又は第四十一条の規定に基づくその純輸出権利数量をいい、また、該当する場合には、これらと第三十五条から第三十八条までに規定する特別取極に基づく直前の割当年度分のその基準輸出割当てとの合計をいう。

(23) 「船積み」及び「積出し」には、第三十条の文脈においては、砂糖の陸上輸送(その手段のいかんを問わない。)を含む。

(24) 「相場」とは、第三十三条(2)の規定に従つて算定した価格をいう。

(25) 「効力発生の日」とは、別段の定めがある場合を除くほか、協定が暫定的又は確定的に効力を生ずる日をいう。

(26) 「千九百六十八年の国際連合砂糖会議に招請された政府」というときは、欧州経済共同体を含むものとする。したがつて、政府による「協定の署名」及び「批准書、受諾書、承認書又は加入書の寄託」というときは、欧州経済共同体については、その権限のある当局が同共同体の名において行なう署名及び同共同体の内部手続上国際協定の締結のために寄託することとされている文書の寄託を含むものとす

(20) "initial export quota" means the quantity of sugar allotted to an exporting Member under paragraph (1) of Article 45 or paragraph (2)(a) of Article 48;

(21) "quota in effect" means the initial export quota, as modified by such adjustments as may have been made under chapter XI by the time referred to in the provisions of the Agreement where this expression is used;

(22) "basic export entitlement for the purposes of paragraph (1)(b) of Article 52 means, for each exporting Member, the sum total of its basic export licence under Article 40 or maximum net export entitlement under Article 41 and, where relevant, its basic allocation in the immediately preceding quota year under the special arrangements referred to in Article 55 to 57 inclusive;

(23) "shipment" and "disposal", in the context of Article 30 includes conveyance of sugar on land, irrespective of the means of transport used;

(24) "prevailing price" is as indicated in accordance with the provisions of paragraph (2) of Article 33;

(25) "entry into force" is to be read, except as otherwise provided, as meaning the date on which the Agreement enters into force provisionally or definitively;

(26) the 1967 shall be construed as including a reference to the European Economic Community (hereinafter referred to as the EEC). Accordingly any reference in the Agreement to "signature of the Agreement" or to the "deposit of an instrument of ratification, acceptance, approval or accession" by a Government shall, in the case of the EEC, be construed as including a signature on behalf of the EEC by its competent authority and the deposit of the instrument required by the institutional procedures of the EEC to be deposited for the conclusion of an international agreement.

る。

第三章 国際砂糖機関並びにその加盟国及び運用

第三条 国際砂糖機関の設立、本部及び構成

- (1) 協定を運用し、かつ、その実施を監督するため、協定によつて国際砂糖機関を設立する。機関は、千九百五十八年の国際砂糖協定に基づいて運営されていた国際砂糖理事會を承継する。

- (2) 機関の本部の所在地は、理事會が特別多数票による議決で別段の決定を行なわない限り、ロンドンとする。

- (3) 機関は、国際砂糖理事會並びにその執行委員會、事務局長及び職員によつてその機能を営む。

第四条 機関の加盟国

- (1) (2)に別段の定めがある場合を除くほか、各締約国は、機関の単一の加盟国となる。

- (2) 締約国及びその政府が国際関係について当分の間最終的責任を負う領域で第六十六条(1)の規定に従つて協定が適用されるものは、個個に加盟輸出国を構成することができ、また、一又は二以上のもの及び個個に加盟輸入国を構成することができるような一又は二以上のものから成る場合であっても、合同して一個の加盟国となることができ、また、当該締約国が第六十六条(3)の規定に従つて通告を行なつたときは、個個

CHAPTER III - THE INTERNATIONAL SUGAR ORGANIZATION, ITS MEMBERSHIP AND ADMINISTRATION

Article 3

Establishment, headquarters and structure of the International Sugar Organization

- (1) The International Sugar Organization is hereby established to administer the provisions of the Agreement and to supervise its operation. It shall be the successor to the International Sugar Council which operated under the International Sugar Agreement of 1958.
- (2) The headquarters of the Organization shall be in London unless the Council decides otherwise by special vote.
- (3) The Organization shall function through the International Sugar Council, its Executive Committee, its Executive Director and its staff.

Article 4

Membership in the Organization

- (1) Each Contracting Party shall constitute a single Member of the Organization, except as otherwise provided in paragraph (2) of this Article.
- (2) If any Contracting Party, including the territories for whose international relations it is responsible, is for the time being ultimately responsible and to which the Agreement is extended in accordance with paragraph (1) of Article 66, consists of one or more units that would individually constitute an exporting Member, and of one or more units that would individually constitute an importing Member, there may be either a joint membership for the Contracting Party together with these territories or, where the Contracting Party has made a notification to that effect under paragraph (3) of Article 66, separate membership, singly, all together or in groups for the territories that would individually constitute an exporting Member and separate membership for the territories that would individually constitute an importing Member.

に加盟輸出国を構成することができるような当該領域及び個個に加盟輸入国を構成することができるような当該領域は、それぞれ単独に、合同して又は二以上の集団として、別個の加盟国となることができる。

第五条 国際砂糖理事会の構成

- (1) 機関の最高機関は、国際砂糖理事会とし、理事会は、機関のすべての加盟国で構成する。
- (2) 各加盟国は、一人の代表により、また、希望する場合に是一人の代表及び一人又は二人以上の代表代理によつて代表される。加盟国は、さらに、その代表又は代表代理の顧問を任命することができる。

第六条 理事会の権限及び任務

- (1) 理事会は、協定の明示の規定を実施するために必要なすべての権限を行使し、及びそのために必要なすべての任務を遂行し、又はその遂行のための措置を執る。
- (2) 理事会は、特別多数票による議決で、協定を実施するために必要な規則で協定に適合するもの（理事会及びその委員会の手続規則並びに機関の会計及び職員に関する規則を含む。）を採択する。理事会は、その手続規則中に、会合しないで特定の問題について決定を行なうための手続を定めることができる。

- (3) 理事会は、協定に基づく任務を遂行するために必要な記録

Article 5 Composition of the International Sugar Council

- (1) The highest authority of the Organisation shall be the International Sugar Council, which shall consist of all the Members of the Organisation.
- (2) Each Member shall be represented by a representative and, if it so desires, by one or more alternates. A Member may also appoint one or more advisers to its representative or alternates.

Article 6 Powers and Functions of the Council

- (1) The Council shall exercise all such powers and perform or arrange for the performance of all such functions as are necessary to carry out the express provisions of the Agreement.
- (2) The Council shall adopt by special vote such rules and regulations as are necessary to carry out the provisions of the Agreement and are consistent therewith including Rules of Procedure for the Council and its committees and the financial and staff regulations of the Organisation. The Council may, in its Rules of Procedure provide a procedure whereby it may, without meeting, decide specific questions.
- (3) The Council shall keep such records as are required to perform its functions under the Agreement and such other records as it considers appropriate.

及び適当と認めるその他の記録を保管する。

- (4) 理事会は、年次報告及び適当と認めるその他の情報を公表する。

第七条 理事会の議長及び副議長

理事会の議長及び副議長

- (1) 理事会は、各割当年度につき、代表団の中から議長一人及び副議長一人を選挙する。議長及び副議長は、機関から報酬を受けない。

- (2) 議長及び副議長は、いずれか一方は加盟輸入国の代表団の中から、他方は加盟輸出国の代表団の中から選挙する。これらの役員の地位は、原則として、毎割当年度、加盟輸出国及び加盟輸入国の両区分の加盟国に交互にふり当てる。ただし、例外的な事態において、理事会が特別多数票による議決で決定する場合には、議長若しくは副議長又はその双方の再選を妨げない。これらのうちのいずれか一方の役員が再選される場合にも、第一文の規則を引き続き適用する。

- (3) 議長及び副議長の双方が一時的に欠けた場合又は議長若しくは副議長の一方若しくは双方が恒久的に欠けた場合には、理事会は、役員の地位のふり当てに関する(2)の原則を考慮して、代表団の中から一時的又は恒久的な新規の役員を選挙することができる。

- (4) 議長及び理事会の会合において議長となつているその他の役員は、投票権を有しない。もつとも、これらの者は、自己が代表する加盟国の投票権を行使する者を任命することができ。

(4) The Council shall publish an annual report and such other information as it considers appropriate.

Article 7

Chairman and Vice-Chairman of the Council

(1) For each quota year the Council shall elect from among the delegations a Chairman and a Vice-Chairman who shall not be paid by the Organisation.

(2) The Chairman and the Vice-Chairman shall be elected, one from among the delegation of the importing Members and the other from among those of the exporting Members. Each of these offices shall, as a general rule, alternate each quota year between the two categories of Members; provided however that this shall not prevent the re-election under exceptional circumstances of the Chairman or Vice-Chairman or both when the Council so decides by special vote. In the case of such re-election of either officer, the rule set out in the first sentence of this paragraph shall continue to apply.

(3) In the temporary absence of both the Chairman and the Vice-Chairman or the permanent absence of one or both, the Council may elect from among the delegations new officers, temporary or permanent as appropriate, taking account of the principle of alternating representation set out in paragraph (2) of this article.

(4) Neither the Chairman nor any other officer presiding at meetings of the Council shall vote. He may, however, appoint another person to exercise the voting rights of the Member which he represents.

第八条 理事会の会議

- (1) 理事会は、原則として、割当年度の半期ごとに一回定期に会合する。
- (2) 理事会は、その他協定中に特定する事態において会合するほか、その決定する場合又は次のいずれかのものによる要請がある場合にはいつでも、臨時に会合する。
 - i) 五の加盟国
 - ii) 二以上の加盟国でその票数の合計が少なくとも二百五十となるもの
 - iii) 執行委員会
- (3) 会議の通知は、少なくとも三十就業日前に加盟国に対して行なう。ただし、緊急の場合には少なくとも十日前に、また、協定が別の期間を定めている場合にはその期間内に行なう。
- (4) 理事会が特別多数票による議決で別段の決定を行なわない限り、会議は、機関の本部において開催される。加盟国は、理事会に対し機関の本部以外の場所において会合するよう招請する場合には、その会合に必要な追加の費用を支弁するものとする。

第九条 票数

- (1) 加盟輸出国は総体として千票を有し、加盟輸入国は総体として千票を有する。
- (2) 理事会は、その手続規則中に、次の規定に従うことを条件

一九六八年の砂糖協定

Article 8 Sessions of the Council

- (1) As a general rule, the Council shall hold one regular session each half of the quota year.
- (2) The Council in addition to meeting in the other circumstances specifically provided for in the Agreement shall also meet in special session whenever it so decides or on the request of:
 - (i) any five Members, or
 - (ii) Members having at least 250 votes; or
 - (iii) the Executive Committee.
- (3) Notice of sessions shall be given to Members at least thirty working days in advance, except in case of emergency when such notice shall be given at least ten days in advance, and except where the provisions of the Agreement prescribe a different period.
- (4) Sessions shall be held at the headquarters of the Organization unless the Council decides otherwise by special vote. If any Member invites the Council to meet elsewhere than at its headquarters, that Member shall pay the additional costs involved.

Article 9 Votes

- (1) The exporting Members shall together hold 1,000 votes and the Importing Members shall together hold 1,000 votes.
- (2) The Council shall establish in its Rules of Procedure the formulae to be used for distributing the votes among the exporting and Importing Members, subject to the following provisions:

として、加盟輸出国の間及び加盟輸入国の間の票の配分のために用いる方式を定める。

- (a) 票数は、分数であつてはならない。
- (b) いかなる加盟国も、二百をこえる票又は五未満の票を有してはならない。
- (3) 理事会は、各割当年度の当初に、(2)に規定する方式に基づき各区分の加盟国の間で票の配分を決定するものとし、この配分は、(4)に規定する場合を除くほか、当該割当年度中効力を有する。
- (4) 加盟国に変動がある場合又は加盟国の投票権が停止され若しくは回復される場合には、理事会は、(2)に規定する方式に基づき各区分の加盟国の間でその総票数を再配分する。

第十条 理事会の投票手続

- (1) 各加盟国は、自国が保有するすべての票を投ずる権利を有するものとし、また、これらの票を分割して投ずることができない。ただし、各加盟国は、(2)の規定に基づいて委託された票については、自国が保有する票と別個に用いることができる。
- (2) 加盟輸出国は他の加盟輸出国に対し、また、加盟輸入国は他の加盟輸入国に対し、議長に対する書面による通告により、理事会の会合において自国の利益を代表し及び自国の票を投ずる権限を委任することができる。この権限を委任するための文書は、理事会の手続規則に基づいて設置される委任状委員会が審査する。

(a) there shall be no fractional votes;

(b) no Member shall hold more than 200 votes or less than 5 votes.

(3) At the beginning of each quota year, the Council shall, on the basis of the formulae referred to in paragraph (2) of this Article, establish the distribution of votes within each category of Members which shall remain in force during that quota year, except in so far as is provided in paragraph (4) of this Article.

(4) Whenever the membership of the Agreement changes or when any Member is suspended from its voting rights or recovers its voting rights under any provision of the Agreement, the Council shall re-distribute the total votes within each category of Members on the basis of the formulae referred to in paragraph (2) of this Article.

Article 10

Voting procedure of the Council

(1) Each Member shall be entitled to cast the number of votes it holds and cannot divide its votes. It may, however, cast differently from such votes any votes which it is authorized to cast under paragraph (2) of this Article.

(2) By informing the chairman in writing, any exporting Member may authorize any other exporting Member, and any importing Member may authorize any other importing Member, to represent its interests and to cast its votes at any meeting or meetings of the Council. A copy of such authorizations shall be examined by any credentials committee that may be set up under the Rules of Procedure of the Council.

第十一条 理事会の決定

- (1) 理事会のすべての決定及び勧告は、協定が特別多数票による議決で行なうことを定めている場合を除くほか、加盟国の区分ごとの単純過半数票による議決で行なう。
- (2) 理事会の決定のために必要な票数を算定するにあたり、棄権した加盟国の票数は、算入しない。
- (3) 加盟国は、協定に基づく理事会のすべての決定を拘束力があるものとして受諾することを約束する。

第十二条 他の機関との協力

- (1) 理事会は、国際連合及びその諸機関、特に国際連合貿易開発会議並びに国際連合食糧農業機関その他の国際連合の適当な専門機関及び適当な政府間機関との協議又は協力のため、適当なすべての措置を執る。
- (2) 理事会は、国際商品貿易における国際連合貿易開発会議の特別の役割を考慮して、その活動及び事業計画を必要な限り常時同会議に通報する。
- (3) 理事会は、また、砂糖の生産者、貿易業者及び製造業者の国際的機関との効果的な連絡を維持するため、すべての適当な措置を執る。

第十三条 オブザーバーの参加

Article 11 Decisions of the Council

- (1) All decisions of the Council shall be taken and all recommendations shall be made by a simple distributed majority of the votes cast by the Members, unless the Agreement provides for a special vote.
- (2) In arriving at the number of votes necessary for any decision of the Council, votes of Members abstaining shall not be reckoned.
- (3) The Members undertake to accept as binding all decisions of the Council under the provisions of the Agreement.

Article 12 Co-operation with other organizations

- (1) The Council shall make whatever arrangements are appropriate for consultation or co-operation with the United Nations and its organs, in particular UNCTAD, and with the Food and Agriculture Organization and such other specialized Agencies of the United Nations and inter-governmental organizations as may be appropriate.
- (2) The Council, bearing in mind the particular role of UNCTAD in international commodity trade, shall as appropriate keep UNCTAD informed of its activities and programmes of work.
- (3) The Council may also make whatever arrangements are appropriate for maintaining effective contact with international organizations of sugar producers, traders and manufacturers.

Article 13 Admission of Observers

オブザーバーの参加

- (1) 理事会は、国際連合又はその専門機関の加盟国である機関の非加盟国に対し、オブザーバーとして理事会の会合に出席するよう招請することができる。
- (2) 理事会は、また、第十二条(1)に規定する機関に対し、オブザーバーとして理事会の会合に出席するよう招請することができる。

第十四条 執行委員会の構成

- (1) 執行委員会は、八の加盟輸出国及び八の加盟輸入国で構成する。これらの国は、第十五条の規定に従つて毎割当年度選挙されるものとし、また、再選されることができる。
- (2) 執行委員会の各構成国は、一人の代表を任命するものとし、さらに、一人又は二人以上の代表代理及び顧問を任命するることができる。
- (3) 執行委員会は、毎割当年度その議長を任命する。議長は、投票権を有しないものとし、また、再任されることができる。
- (4) 執行委員会は、別段の決定を行なわない限り、機関の本部において会合する。加盟国は、執行委員会に対し機関の本部以外の場所において会合するよう招請する場合には、その会合に必要な追加の費用を支弁するものとする。

第十五条 執行委員会の構成国の選挙

- (1) 執行委員会の構成輸出国及び構成輸入国は、理事会におい

- (1) The Council may invite any non-Member that is a Member of the United Nations or of any of its Specialized Agencies to attend any of its meetings as an Observer.
- (2) The Council may also invite any of the organizations referred to in paragraph (1) of Article 12 to attend any of its meetings as an Observer.

Article 14 Composition of the Executive Committee

- (1) The Executive Committee shall consist of eight exporting Members and eight importing Members, who shall be elected for each quota year in accordance with Article 15 and may be re-elected.
- (2) Each Member of the Executive Committee shall appoint one representative and may appoint in addition one or more alternates and advisers.
- (3) The Executive Committee shall appoint its Chairman for each quota year. He shall not have the right to vote and may be re-appointed.
- (4) The Executive Committee shall meet at the headquarters of the Organization unless it decides otherwise. If any Member invites the Executive Committee to meet elsewhere than at the headquarters of the Organization, that Member shall pay the additional costs involved.

Article 15 Election of the Executive Committee

- (1) The exporting and importing Members of the Executive Committee shall be elected in

執行委員会の構成

執行委員

て、加盟輸出国及び加盟輸入国の区分ごとに選挙される。区分ごとの選挙は、(2)から(7)までの規定に従つて行なう。

(2) 加盟国は、第九条の規定に従つて自国のものとされるすべての票を単一の候補に投ずる。加盟国は、第十条(2)の規定に従つて委託された票を他の候補に投ずることができる。

(3) 最も多数の票を獲得した八の候補を当選国とする。ただし、いかなる候補も、一回目の投票においては、少なくとも七十票を獲得しない限り当選国とされることはない。

(4) 一回目の投票において八未満の候補が当選した場合には、投票を繰り返すものとし、その投票においては、当選したいずれの候補にも票を投じなかつた加盟国のみが、投票権を有する。二回目以後の各回の投票においては、当選のために必要な最少限の票数は、八の候補が当選するときまで、毎回五ずつ減ずるものとする。

(5) 当選したいずれの加盟国にも票を投じなかつた加盟国は、(6)及び(7)の規定に従うことを条件として、当選した加盟国中のいずれか一国に自国の票を委託することができる。

(6) 加盟国は、当選した際にもともと自国に投じられた票及び当選した後自国に委託された票を与えられるものとする。ただし、当選したいずれの加盟国についても、その票数の合計は、二百九十九をこえることとなつてはならない。

(7) 当選した加盟国に与えられたものとされる票の数が二百九十九をこえることとなる場合には、当該当選した加盟国に票を投じ又は委託した他の加盟国は、相互間の取決めにより、そのうち一又は二以上のものが当該当選した加盟国から票を撤回し、その票を他の当選した加盟国に委託することとし、

the Council by the exporting and the importing Members of the Organisation respectively. The election within each category shall be held in accordance with the following paragraphs of this Article.

(2) Each Member shall cast all the votes to which it is entitled under Article 9 for a single candidate. A Member may cast for another candidate any votes which it exercises pursuant to paragraph (2) of Article 10.

(3) The eight candidates receiving the largest number of votes shall be elected; however, no candidate shall be elected on the first ballot unless it receives at least 70 votes.

(4) If less than eight candidates are elected on the first ballot, further ballots shall be held in which only Members which did not vote for any of the candidates elected shall have the right to vote. In each further ballot, the minimum number of votes required for election shall be successively diminished by five, until eight candidates are elected.

(5) Any Member which did not vote for any of the Members elected may assign its votes to one of them subject to paragraphs (6) and (7) of this Article.

(6) A Member shall be deemed to have received the number of votes originally cast for it when it was elected and, in addition, the number of votes assigned to it; provided that the total number of votes shall not exceed 299 for any Member elected.

(7) If the votes deemed received by an elected Member would otherwise exceed 299 Members which voted for or assigned their votes to such elected Member shall arrange among themselves for one or more of them to withdraw their votes from that Member and assign or re-assign them to another elected Member so that the votes received by each elected Member shall not exceed the limit of 299.

このようにして、当該当選した各加盟国に与えられる票の数が二百九十九をこえないこととなるようにする。

第十六条 執行委員会への理事会の権限の委任

執行委員
会への理
事会の権
限の委任

- (1) 理事会は、特別多数票による議決で、執行委員会に対し次の権限以外の権限の全部又は一部の行使を委任することができ。
 - (a) 運営予算を承認し、及び分担金の額を決定すること。
 - (b) 第四十五条(1)(b)の規定に基づいて最初の輸出割当てを決定し、第四十九条(2)(e)の規定に基づいて措置を執り、及び第四十条(2)の規定に基づいて決定を行なうこと。
 - (c) 第五十八条(3)の規定に基づいて加盟国の投票権その他の権利を停止すること。
 - (d) 第五十六条の規定に基づいて義務を免除すること。
 - (e) 第五十七条の規定に基づき紛争について決定を行なうこと。
 - (f) 第六十八条の規定に基づいて加盟国を除名すること。
 - (g) 第七十条の規定に基づいて協定を終了させること。
 - (h) 第七十一条の規定に基づいて改正を勧告すること。
 - (i) 第四十八条(4)の規定に基づいて価格水準を決定すること。
- (2) 理事会は、執行委員会へのいずれかの権限の委任をいつでも取り消すことができる。

第十七条 執行委員会の投票手続及び決定

Article 16

Delegation of powers by the Council to the Executive Committee

- (1) The Council, by special vote, may delegate to the Executive Committee the exercise of any or all of its powers, other than the following:
 - (a) approval of the administrative budget and assessment of contributions;
 - (b) determination of initial export quotas under paragraph (1)(b) of Article 45, action under paragraph (2)(e) of Article 49 and decision under paragraph (2) of Article 40;
 - (c) suspension of voting and other rights of a Member under paragraph (3) of Article 56;
 - (d) relief from obligations under Article 56;
 - (e) decision of disputes under Article 57;
 - (f) exclusion of a Member from the Agreement under Article 68;
 - (g) termination of the Agreement under Article 70;
 - (h) recommendations of amendments under Article 71;
 - (i) revision of price levels in accordance with paragraph (4) of Article 48.
- (2) The Council may at any time revoke any delegation of powers to the Executive Committee.

Article 17

Voting procedure and decisions of the Executive Committee

- (1) 執行委員会の各構成国は、自国が第十五条の規定に基づいて与えられたすべての票を投ずる権利を有するものとし、また、これらの票を分割して投ずることができない。
- (2) 執行委員会の構成国でない加盟輸出国又は加盟輸入国であつて第十五条(5)の規定に基づいて票を委託しなかつたものは、(1)の規定の適用に影響を及ぼすことなく、かつ、第十五条(6)の規定に従うことを条件として、議長に対する書面による通告により、それぞれ執行委員会のいずれかの構成輸出国又は構成輸入国に対し、執行委員会において自国の利益を代表し及び自国の票を投ずる権限を委任することができる。
- (3) 執行委員会が行なういかなる決定も、理事会が当該決定を行なう場合と同様の多数による議決を必要とする。
- (4) 加盟国は、理事会がその手続規則中に定める条件に従い、執行委員会の決定につき理事会に対して異議を申し立てる権利を有する。

第十八条 理事会及び執行委員会の定足数

- (1) 理事会のいかなる会合においても、その定足数は、過半数の加盟国でその票数の合計が加盟輸出国及び加盟輸入国の区分ごとにその総票数の三分の二の多数にあたるものの数とする。理事会の会期の第一日として予定された日に定足数が得られない場合又は理事会の会期中続けて三回の会合において定足数が得られない場合には、理事会は、七日後に会合するものとし、その会合の定足数及び当該会期の残余の期間中の

(1) Each Member of the Executive Committee shall be entitled to cast the number of votes received by it under the provisions of Article 15, and cannot divide these votes.

(2) Without prejudice to the provisions of paragraph (1) of this Article and by informing the Chairman in writing, any exporting or importing Member which is not a Member of the Executive Committee and which has not assigned its votes under paragraph (5) of Article 15, may, subject to the provisions of paragraph (6) of Article 15, authorize any exporting or importing Member of the Executive Committee, as appropriate, to represent its interests and to cast its vote in the Executive Committee.

(3) Any decision taken by the Executive Committee shall require the same majority as that decision would require if taken by the Council.

(4) Any Member shall have the right of appeal to the Council, under such conditions as the Council shall prescribe in its Rules of Procedure, against any decision of the Executive Committee.

Article 18

Quorum for the Council and the Executive Committee

(1) The quorum for any meeting of the Council shall be the presence of a majority of the Members representing a distributed two-thirds majority of the total votes. If there is no quorum on the day appointed for the opening of any Council session, or if in the course of any Council session there is no quorum at three successive meetings, the Council shall be convened seven days later; at that time and throughout the remainder of that session the quorum shall be the presence of a majority of the Members representing a distributed single majority of the votes. Representation in accordance with paragraph (2) of Article 10 shall be considered as presence.

定足数は、過半数の加盟国でその票数の合計が加盟輸出国及び加盟輸入国の区分ごとにその総票数の単純過半数にあたるものの数とする。第十条(2)の規定に基づいて代表される加盟国は、出席しているものとみなす。

(2) 執行委員会のいかなる会合においても、その定足数は、過半数の構成国でその票数の合計が加盟輸出国及び加盟輸入国の区分ごとにその総票数の三分の二の多数にあたるものの数とする。

第十九条 事務局長及び職員

(1) 理事会は、執行委員会と協議した後、特別多数票による議決で事務局長を任命する。事務局長の任命の条件は、類似的政府間機関の相当する職員に適用される条件に照らして理事会が定める。

(2) 事務局長は、機関の首席の管理職員であり、また、協定の運用に関し、自己に属する任務の遂行について責任を負う。

(3) 事務局長は、理事会が定める規則に従つて職員を任命する。理事会は、この規則を作成するにあたり、類似的政府間機関の職員に適用されている規則を考慮するものとする。

(4) 事務局長及びいずれの職員も、砂糖産業又は砂糖の取引について金銭上の利害関係を有してはならない。

(5) 事務局長及び職員は、協定に基づく自己の任務に関し、いずれの加盟国からも、また、機関外のいかなる他の当局からも、指示を求め又は受けてはならない。事務局長及び職員は、機関に対してのみ責任を負う国際的職員としての立場を

(2) The quorum for any meeting of the Executive Committee shall be the presence of a majority of the Members representing a distributed two-thirds majority of the total votes.

Article 19

The Executive Director and the staff

(1) The Council, after having consulted the Executive Committee, shall appoint the Executive Director by special vote. The terms of appointment of the Executive Director shall be fixed by the Council in the light of those applying to corresponding officials of similar intergovernmental organisations.

(2) The Executive Director shall be the chief administrative officer of the Organisation and shall be responsible for the performance of any duties devolving upon him in the administration of the Agreement.

(3) The Executive Director shall appoint the staff in accordance with regulations established by the Council. In fixing such regulations the Council shall have regard to those applying to officials of similar intergovernmental organisations.

(4) Neither the Executive Director nor any member of the staff shall have any financial interest in the sugar industry or sugar trade.

(5) The Executive Director and the staff shall not seek or receive instructions regarding their duties under the Agreement from any Member or from any authority external to the Organisation. They shall refrain from any action which might reflect on their position as international officials responsible only to the Organisation. Each Member shall respect the exclusively international character of the responsibilities of the Executive Director and the staff and shall not seek to influence them in the discharge of their responsibilities.

損ずるおそれのあるいかなる行動をも差し控えるものとする。各加盟国は、事務局長及び職員の仕事の責任のもつばら国際的な性質を尊重するものとし、また、これらの者に對しその責任の遂行について影響を及ぼそうとはならない。

第四章 特権及び免除

第二十条 特権及び免除

特権及び免除

- (1) 機関は、法人格を有する。機関は、特に、契約を締結し、動産及び不動産を取得し及び処分し、並びに訴えを提起する能力を有する。
- (2) 自国の領域に機関の本部が所在する加盟国（以下「接受加盟国」という。）は、機関並びにその事務局長、職員及び専門家並びに任務の遂行のために接受加盟国の領域に滞在している加盟国の代表につき、その地位、特権及び免除に関する取極で理事会が承認するものを協定の効力発生の日の後でできる限りすみやかに機関と締結するものとする。
- (3) (2)にいう取極は、協定とは別個のものとし、その終了のための条件を規定する。
- (4) 接受加盟国は、(2)にいう取極に基づき租税について別段の措置を執らない限り、次のことを行なう。
 - (a) 機関がその被用者に支払う報酬に対する課税を免除すること。ただし、この免除は、接受加盟国の国民には適用することを要しない。
 - (b) 機関の資産、収入その他の財産に対する課税を免除する

CHAPTER IV - PRIVILEGES AND IMMUNITIES

Article 20

Privileges and Immunities

- (1) The Organisation shall have legal personality. It shall in particular have the capacity to contract, acquire and dispose of movable and immovable property and to institute legal proceedings.
- (2) The Member in whose territory the headquarters of the Organisation is situated (hereinafter referred to as "the host Member") shall as soon as possible after the entry into force of the Agreement, conclude with the Organisation an agreement to be approved by the Council relating to the status, privileges and immunities of the Organisation, of its Executive Director, its staff and experts and of representatives of Members while in the territory of the host Member for the purpose of exercising their functions.
- (3) The agreement envisaged in paragraph (2) of this Article shall be independent of the Agreement and shall prescribe the conditions for its own termination.
- (4) Unless any other taxation arrangements are implemented under the agreement envisaged in paragraph (2) of this Article the host Member:
 - (a) shall grant exemption from taxation on the remuneration paid by the Organisation to its employees, except that such exemption need not apply to its own nationals; and
 - (b) shall grant exemption from taxation on the assets, income and other property of the Organisation.

こと。

第五章 会計

第二十一条 会計

- (1) 理事会に対する代表団、執行委員会における代表及び理事会又は執行委員会に属する委員会における代表の費用は、当該加盟国が支弁する。
- (2) 協定の運用に必要な費用は、第二十二条の規定に従つてその額が決定される加盟国からの年次分担金によつて支弁する。もつとも、加盟国が特別の役務を要請する場合には、理事会は、当該加盟国に対してそのための支払を要求することができる。
- (3) 協定の運用のため、適当な勘定を維持するものとする。
- (4) 機関の会計年度は、割当年度と同一とする。

第二十二条 運営予算の決定及び分担金の額の決定

- (1) 理事会は、各会計年度の下半期において、次の会計年度の機関の運営予算を承認し、かつ、当該運営予算に係る各加盟国の分担金の額を決定する。
- (2) 各会計年度の運営予算に係る各加盟国の分担金の額は、当該各加盟国の票数が当該各会計年度の運営予算の承認された時点においてすべての加盟国の票数の合計中に占める割合に比例するものとする。分担金の額の算定にあつては、各加

CHAPTER V - FINANCE

Article 21

Finance

- (1) The expenses of delegations to the Council, representatives on the Executive Committee and representatives on any of the committees of the Council or of the Executive Committee shall be met by the Members concerned.
- (2) The expenses necessary for the administration of the Agreement shall be met by annual contributions from Members, assessed in accordance with Article 22. If, however, a Member requests special services, the Council may require that Member to pay for them.
- (3) Appropriate accounts shall be kept for the administration of the Agreement.
- (4) The financial year of the Organisation shall be the same as the quota year.

Article 22

Determination of the administrative budget and assessment of contributions

- (1) During the second half of each financial year, the Council shall approve the administrative budget of the Organisation for the following financial year and shall assess the contribution of each Member to that budget.
- (2) The contribution of each Member to the administrative budget for each financial year shall be in the proportion which the number of its votes at the time the administrative budget for that financial year is approved bears to the total votes of all the Members. In assessing contributions, the votes of each Member shall be calculated without regard to the suspension of any Member's voting rights or any redistribution of votes resulting therefrom.

盟国の票数は、いずれかの加盟国の投票権の停止又はそれから生ずる票の再配分を考慮しないで計算する。

- (3) 協定の効力発生の日の後に機関に加盟する加盟国の最初の分担金の額は、当該加盟国が有することとなる票の数及び当該会計年度の残余の期間を基礎として、理事会が決定する。この場合において、当該会計年度分の他の加盟国の分担金の額は、変更しない。

- (4) 協定が機関の十二箇月から成る最初の会計年度の開始の八箇月前までに効力を生じた場合には、理事会は、その第一回会期において、当該十二箇月から成る最初の会計年度の開始の前日までの期間を対象とする運営予算を承認する。その他の場合には、最初の運営予算は、当初の期間及び十二箇月から成る最初の会計年度の双方を対象とする。

第二十三条 分担金の支払

- (1) 各会計年度の運営予算に係る分担金は、自由に交換することができ、通貨で支払うものとし、その支払の義務は、当該会計年度の初日に生ずる。
- (2) 加盟国が会計年度の開始の後五箇月を経過した時点において、運営予算に係る分担金の全額を支払っていない場合には、事務局長は、当該加盟国に対し、できる限りすみやかに支払うことを要請する。当該加盟国は、事務局長による要請の後二箇月を経過した時点においてなおその分担金を支払っていない場合には、その分担金の全額を支払うときまで理事会及び執行委員会における投票権を停止される。

(1) The initial contribution of any Member joining the Organization after the entry into force of the Agreement shall be assessed by the Council on the basis of the number of votes to be held by it and the period remaining in the current financial year, but the assessment made upon other Members for the current financial year shall not be altered.

(2) If the Agreement comes into force more than eight months before the beginning of the first full financial year of the Organization, the Council shall at its first session approve an administrative budget covering the period up to the commencement of the first full financial year. Otherwise the first administrative budget shall cover both the initial period and the first full financial year.

Article 23

Payment of contributions

(1) Contributions to the administrative budget for each financial year shall be payable in freely convertible currency and shall become due on the first day of that financial year.

(2) If at the end of five months after the beginning of the financial year a Member has not paid its full contribution to the administrative budget, the Executive Director shall request the Member to make payment as quickly as possible. If at the expiration of two months after the request of the Executive Director the Member has still not paid its contribution, the Member shall be suspended from the exercise of its right to vote in the Council and in the Executive Committee until such time as it has made full payment of the contribution.

(3) 加盟国は、(2)の規定に基づいて投票権を停止された場合においても、理事会が特別多数票による議決で別段の決定を行わない限り、協定に基づくその他のいずれの権利をも奪われ、又は協定に基づくいずれの義務をも免除されることはない。当該加盟国は、引き続き、その分担金を支払い、かつ、協定に基づくその他の会計上の義務を履行する責任を負うものとする。

第二十四条 会計の検査及び公表

独立の検査官による会計検査を了した各会計年度の機関の決算書及び貸借対照表は、当該各会計年度の終了の後で、限りすみやかに、承認及び公表のために理事会に提出する。

第六章 加盟国による一般的約束

第二十五条 加盟国による約束

- (1) 加盟国は、協定に基づく義務を履行することができるようになるために必要な措置を執ることに及び協定の目的の達成を確保するため相互に十分に協力することを約束する。
- (2) 加盟国は、機関が協定に基づくその任務を遂行することができるようになるために必要なものとして手続規則中に定めるすべての統計及び情報を機関に利用させ及び提供することを約束する。

(3) A Member whose voting rights have been suspended under paragraph (2) of this Article shall not be deprived of any of its other rights or relieved of any of its obligations under the Agreement, unless the Council so decides by special vote. It shall remain liable to pay its contribution and to meet any other financial obligations under the Agreement.

Article 24

Audit and publication of accounts

As soon as possible after the close of each financial year, an independently audited statement of the Organisation's accounts and balance sheet for that financial year shall be presented to the Council for approval and publication.

CHAPTER VI - GENERAL OBLIGATIONS OF MEMBERS

Article 25

Co-operation by Members

- (1) Members undertake to adopt such measures as are necessary to enable them to fulfil their obligations under the Agreement and duly to co-operate with one another in securing the attainment of the objectives of the Agreement.
- (2) Members undertake to make available and supply all such statistics and information as the Rules of Procedure may prescribe as necessary to enable the Organisation to discharge its functions under the Agreement.